

実習生の受入れ状況

- ① 東京都立多摩職業能力開発センター 介護職員基礎研修
- ② 教員免許取得希望者の介護等体験事業
- ③ 各大学インターンシップ実習・フィールド体験学習受入れ

平成 30 年度 実習生紹介

天野 亜美さん（東京純心大学 看護学部 2 年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

この度は、2 日間という短い期間の中で、たくさんの方のことを学ばせていただき、ありがとうございました。

「誰のために何を目的としてその介助を行うのか」、「利用者さんの目線になって考えているのか」、「自分の介助の仕方はどうなのか」など、相手に思いやりを持った支援ができるように、これからもがんばっていこうと思います。

利用者の方々へ一言：

短い間でしたが、私たちの実習にお付き合いいただき、本当にありがとうございました。私の未熟なコミュニケーション方法でも、笑顔で受け入れてくださったので、本当にうれしかったです。皆様とふれあったこの経験を活かし、がんばります。これからもお元気で笑顔ですごされるよう願っています。

三橋 夏海さん（東京純心大学 看護学部 2 年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

実習では、特別養護老人ホームの機能と役割、また看護師の方の病院とはまた違う働きをみることができました。1 人 1 人を特徴づけて疾患などを含めて覚えて、例えば深夜に呼ばれても判断することが

要求されること、私には到底できないことだけど、経験を積んで、これから頑張ろうと思います。

利用者の方々へ一言：

2日間という短い間ではありましたが、たくたんの「ためになる話」や「昔の話」を聞き、楽しい時間・充実した時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。

奥田 和花さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

特別養護老人ホームという普段行けない場所で実習を行わせていただき、新しい視点を得ることができました。今後の学習に活かさせていけたらなと思います。

利用者の方々へ一言：

手探りの中でも楽しくお話ができたことをうれしく思います。今回の体験を通じて、次にお会いできたらもっと楽しませられるような人間になれるようにがんばります。

関根 愛季さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

事前の学習では学べない施設の仕組み(エレベーターやテンキー、トイレの壁の角のクッションや扉がないこと、床がコルクタイプなど)をたくさん知ることができ、勉強になりました。

利用者の方々へ一言：

食事前やデイサービスの利用中に、お話をしてくださりありがとうございました。今回、私が肌で感じたことを今後の演習や実習で動く際の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

佃 有紗さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

初めての施設実習で緊張していましたが、施設で働く方々全員に優しく丁寧に対応していただいたため、安心して充実した見学実習を行うことができました。ファミリーマイホームでの実習で学んだ施設の実際の現状や働く方々の役割など、たくさんのことを今後に生かしたいと考えております。2日間本当にありがとうございました。

利用者の方々へ一言：

初めての施設実習で緊張していましたが、優しく受け入れていただき、ありがとうございました。利用者さんの生活の場であるファミリーマイホームを見学させていただき学んだことは、看護師の卵として今後に生かしたいと考えております。2日間本当にお世話になりました。

平成 29 年度 実習生紹介

佐藤 美樹さん（実践女子大学 3年生）

実習内容：教員免許取得希望者の介護等体験事業

実習を通じての一言：

5日間という短い期間でしたが、介護老人福祉についての体験を通じ、多くのことを学ぶことができました。介護老人福祉施設ならではの工夫のされた室内、安全への配慮など、今回お伺いするまで知らなかったことがたくさんありました。

様々なことをご指導いただいた皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

利用者の方々へ一言：

利用者の方々とは5日間でお話させていただいた時間は本当に温かいものでした。なかなかお聞きすることのできない「子ども時代のお話」や「当時の日本の様子」など、どれも楽しいお話で一言も聞き逃してはもったいないほどでした。皆様のお元気な姿を見て、私もより一層がんばろうと思いました。ありがとうございました。

田畑 夏奈さん（実践女子大学 3 年生）

実習内容：教員免許取得希望者の介護等体験事業

実習を通じての一言：

“ファミリーマイホーム”という施設名のとおり、施設全体がとても温かい雰囲気であり、職員の皆さんや利用者の皆さんに笑顔で迎え入れていただいたことが、とても嬉しく安心して実習をすることができました。5 日間という短い期間ではあったけれど、職員の皆さんや利用者の皆さんから教えていただいて得たものはとても多かったです。

この貴重な体験で学び得たものを、これからの人生でも大切にしていきたいと強く思いました。

利用者の方々へ一言：

明るい笑顔で思い出話や人生のモットーなどを色々聞かせてくださり、とても嬉しかったです。この実習中に数えきれないほど、利用者の皆さんから「ありがとう」という言葉をかけていただき、心の底から嬉しいなと感じることができました。笑顔を向けると、とても明るい笑顔で笑いかけてくださって、私自身元気をたくさんもらいました。お互いに昔飼っていたペットの話をして共感し合い涙を流したことは一生忘れません。

會澤 豪士さん（東京都立多摩能力開発センター八王子校）

実習内容：介護職員基礎研修

実習を通じての一言：

今後介護職を目指す上で、この度の通所型サービスと施設入居型サービスの実習は、進路の方向付けとして大変参考になりました。加えて、認知症の方々のご様子やコミュニケーション方法など、介護士へのステップアップの貴重な経験をさせていただきました。

利用者の方々へ一言：

4 日間という短い期間でしたが、利用者の皆さんにお会いできたこと、微力ながらも皆さんの生活の力になれたことを嬉しく思います。皆さんと過ごした時間や、未熟な私にも親切に接していただいた

ことは決して忘れません。またお会いしたいです。

佐藤 隆志さん（東京都立多摩能力開発センター八王子校）

実習内容：介護職員基礎研修

実習を通じての一言：

利用者様とのコミュニケーションには自信があったのですが、言葉の引き出しが足りないことに気づきました。また、眠そうな方々が多い時間帯にどのようにコミュニケーションをとっていいか、今現在も疑問のままです。

利用者の方々へ一言：

4日間という短い期間でしたが、笑顔で私たちを迎えていただき、ありがとうございました。私の父や母くらいの年の方々が多く、父や母と話をしているようで涙がでそうになりました。皆様、いつまでもお元気でいらしてください。

秋山 泰理さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

今回の実習では、施設の役割であったり、利用者の方々を理解することを大きな目的としておりました。テキストなどでは理解できない部分もあったので、現場を見学させていただいたことで、その目標に近づけたのではないかなと思いました。

利用者の方々へ一言：

4日間という短い間でしたが、利用者の方々とお話をさせていただいたり、貴重な時間をありがとうございました。今回の学びをしっかりと活かして、また頑張りたいと思います。



石田 美樹さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

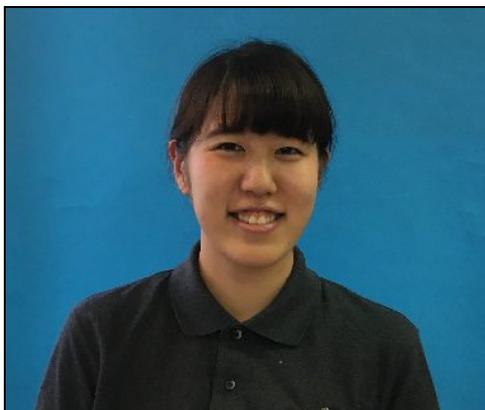
特別養護老人ホームでの看護師の役割、責任の重さを知ることができました。

一人一人に合ったケア方法を考え、即座に判断するためには総合的な知識を知っていなければならないことを知りました。

スタッフの方々がとても優しく接して下さったので、わからないことはすぐに質問することができました。

利用者の方々へ一言：

お話をしてくださってありがとうございました。“笑顔”がとても素敵でした。初めて会う私たちのことを、快く受け入れてくださり感謝しています。



小峯 紗耶香さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

特別養護老人ホームでの看護師の役割は健康管理であり、利用者の方々、他の職員にとって大切な存在であることがわかりました。そのため、看護師の小さな動きや行動が利用者の方々に影響を与えると実感しました。

利用者の方々へ一言：

お話をしてくださってありがとうございました！私は皆さんに会えることを毎日楽しみにしていました。皆さんの笑顔と元気な姿を見ることができたので、私も元気になりました！いつまでも笑顔でいてくださいね！



平成 28 年度 実習生紹介

関根 冴花さん（八王子実践高等学校 3年）

実習内容：インターンシップ研修

実習を通じての一言：

将来のためになることをたくさん学ぶことができました。一言で感想をまとめると、とても楽しかったです。トイレの補助など、介護らしいことを体験しなかったから、そう言えるのかもしれませんが、予想以上に楽しい仕事だなと思いました。介護福祉士になれるように、もっとたくさん勉強します。

利用者の方々へ一言：

4日間だけでしたが、名前を覚えてもらって嬉しかったです。上手に接することができなかったけど、皆さんとお話するのは、とても楽しかったです。これからも元気にお過ごしください。機会があれば、また手伝いにきます。



秋葉 香里さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

初めての高齢者施設での実習で緊張や不安でいっぱいでしたが、施設の方、利用者の皆さんに温かく迎えて頂いて、4日間あっという間でした。看護師さん、その他の職種の方のお話がどれも心に残ることばかりで、介護に対する考え方が変わりました。充実した実習が出来たと思います。

利用者の方々へ一言：

4日間短い間でしたが、利用者の皆さんには実習生に笑顔で声をかけて下さり、とても暖かく迎えて頂きました。デイサービスでは、風船バレーやカラオケなど一緒に参加させて頂いて、とても楽しかったです。皆さんのおかげで4日間頑張ることが出来ました。ありがとうございました！

伊藤 聖さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

利用者の方々のことを第一に、とても考えられている場所だと感じました。職員の方もみんな自分の考えを持っていて、何が利用者にとって良いのかを実行していたと思います。とても素晴らしい方々に受け入れていただいて、多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございました。

利用者の方々へ一言：

短い間でしたが、私達の実習におつきあいいただき、ありがとうございました。へたくそな介助のお手伝いだったと思いますが、皆さんが笑顔で受け入れて下さり、とても素晴らしい学びの時間にさせていただきました。これからもどうぞお元気で、健康に楽しんですごされることを願っています。

岩田 すずかさん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

私はここでコミュニケーションをとる大切さを学びました。看護師は利用者のことを自分の目で確かめて観察していく中で、コミュニケーションをとらなくては利用者の情報が得られない。歩き方や表情、ご飯の食べ方など、小さな変化に気づくことが大事であると知りました。また、ここは介護士・看護師・機能訓練指導員等の指導員の方たちの教え方がていねいでとても分かりやすく、よい勉強になりました。また来たいと思います。

利用者の方々へ一言：

介護士・看護師等、さまざまな人たちは利用者の方たちをよく見ています。これからもお元気でいてください。
デイサービスでは一緒に楽しませてもらって、心がなごみました。
ありがとうございました。

加藤 聖袈さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

特別養護老人施設やデイサービスでの実習をさせていただき、本当に多職種の方や利用者さんから多くのお話を伺うことができ、沢山のことを学ぶことができました。いきなり高齢者の方々と関わるのではなく施設の特徴や機能・役割といった講義を挟みつつ実習を行うことで、事前学習では不足していた知識を補うことができ、どのような方が利用されているのかイメージを作りやすく、また見学・体験・高齢者と関わる上での助けとなりました。沢山のご迷惑をおかけしたと思いますが、施設の方は本当に親切で温かみのある良い雰囲気であったので、本当に楽しく実習を行いながら沢山のことを学ぶことができました。

本当にありがとうございました。

利用者の方々へ一言：

自分たちの生活の場へ突然他人が入り込んできたことで、沢山のストレスや不快感を感じさせてしまったと思いますが、笑顔で受け入れて下さった方も多くいらっしゃり、本当に嬉しかったです。この実習は利用者さんなしでは成り立たなかったものであるため、本当にありがとうございました。

この経験を生かし、将来は利用者さんにも貢献できるような看護師になります。本当にありがとうございました。

徳永 颯来 さん（東京純心大学 看護学部 2年）

実習内容：フィールド体験学習

実習を通じての一言：

今まで病院にしか、実習に行ったことがなかったので、とても新しいことやおどろきが多かったです。特に特養での看護師の役割や目的を知ることができました。4日間だけでしたが、本当に様々な経験をさせて頂き、ありがとうございました。

利用者の方々へ一言：

本当にまだまだ未熟な私達でしたが、笑顔で明るく接して頂き、本当にありがとうございました。今回の体験を将来に生かしたいと思いました。皆さんの暖かな心づかい、本当に感謝をしています。4日間ですが、お世話になりました。

平成27年度 実習生紹介

蘭 留（らん りゅう）さん（杏林大学大学院 国際協力研究科）

実習内容：職場体験・日本の高齢者福祉施設見学

実習を通じての一言：

短い時間でしたが、老人ホームの仕事を体験させていただき、日本の高齢化社会に施設がどのように取り組んでいるのかを始めて知る機会となり、大変有意義な経験になりました。

日本の優秀な介護サービスは、中国が勉強に値すると思っています。また、職員の皆さんは忙しい中でも日本語が下手な私に丁寧にいろいろなことを教えていただいたことに、とても感謝しています。

利用者の方々へ一言：

利用者の皆さん、短い間でしたがいろいろとご協力いただき、誠にありがとうございました。これからもお元気でお過ごし下さい。

